

社会資本整備に関する広報活動事業

3 講演会等事業

講習会等事業は、河川・道路・地域づくり・防災等社会資本整備に関する講習会等の開催や他団体による講演等に対する支援を通じて、広く一般の

方々を対象に社会資本に対する理解を深めていただくために行う事業です。

[平成30年度に催した講演会]

第5回 地域づくり政策セミナー

- 平成31年2月25日(月)第5回地域づくり政策セミナー「強靱なインフラと災害時の連携」を約300人の参加で開催しました。
- セミナーでは、近年、気象の凶暴化により大規模災害が頻発・激甚化する中、防災・減災対策、災害を意識した強靱なインフラの備えの必要性及び今後も起こり得る災害に対し、災害現場での経験等を生かした対応のあり方や次世代への伝承等について、様々な分野の方々に多面的な知見をご紹介いた



きました。

- 基調講演では、災害知見とインフラの役割や技術について、事例報告では、貴重な体験について、パネルディスカッションでは、災害に際しての備えについて重要な示唆をいただきました。



＜基調講演、事例報告、パネルディスカッション登壇者＞



(左から) 森北佳昭氏、梅田功氏、川野晃氏、矢越聖氏、三谷泰浩氏、金城均氏、孫巻浩之氏

九州の河川維持管理技術に関する講習会(南部)

- 日時:
平成31年 2月16日(土)13:15~17:15
- 会場:
サンブラザ天文館 7階ホール 鹿児島市
- 【共催】 国土交通省九州地方整備局河川部
(一社)九州地域づくり協会
(一社)北部九州河川利用協会

【講演】

自然が多様で豊かな河川管理について
宮崎大学名誉教授 杉尾 哲氏

河道の維持管理について
国土技術政策総合研究所 河川研究室
室長 福島 雅紀氏

九州のこれからの河川管理について
九州地方整備局 河川情報管理官 前田 昭浩氏

【意見交換会】



近年、雨の降り方が局地化・集中化・激甚化していることから防災・減災においては日頃からの維持管理の重要性が高まっています。また、高度経済成長期に造られた多くの構造物が老朽化し、今後耐用年数を迎えることとなります。このような状況下において河川管理施設維持に貢献する為、河川維持管理技術の研鑽、技術力向上を目的に講習会を開催しました。